

日本語能力試験N1 「合格体験記」

～無理せず、コツコツ勉強しましょう～

中部学院大学短期大学部 社会福祉学科2年生

メイ ミヤ パイ トウ

私は、過去問を8つ受けてみて、その問題から言葉や文法などを勉強しました。読解は、たくさん読んで、本文から言葉や漢字の情報を得ました。過去問題集は図書館にもありますし、telegram というアプリケーションがあって、そこで Japanese Book Collection を検索して過去問を探すことができます。聴解の音声も入っていますし、答え合わせもできるのでとても便利です。

もう一つはみんなが知っていると思います。それは「日本語の森」です。アプリを買って動画を見たり、youtube の動画も見て勉強をしました。そして、私の勉強法で一番良かったと思えるのは、学校で勉強することです。家では誘惑が多くてなかなか勉強できません。暑かったり寒かったりすると集中もできません。ですので、大学で最終のスクールバスに間に合う 19 時頃まで勉強しました。

過去問を受けるときも、実際の試験時間を計って受けてみた方が良いです。中途半端で辞めてしまうと集中力が低下しているということです。本番の試験は途中でやめられないので集中力が非常に必要です。その練習のため、過去問を受けるときは3時間かけて文字語彙から聴解まで受けてみてください。せめて、一週間に過去問2つを受けられるように環境を整え取り組むことが私のおすすめです。

しかし、やる気がないと勉強ははかどりません。そんなときのために、動機付けが必要です。私の場合は、「受験料を払ったレシート」と「N1合格したら奨学金がもらえる」と書いた用紙を部屋に貼っていました。これは、私の動機付けの一つです。

また、一人で勉強するより友達と勉強したほうが効果的でした。友達が知っていることと自分が知っていることを交換して勉強すると時間も短縮できるし、もっと覚えやすいです。一日で何時間かけてやるより、毎日少しずつコツコツ勉強していたら、絶対に合格を掴めると思います。自分を信じてがんばってください！